

新型コロナウイルスワクチン対策チーム進捗状況報告

I. 医療従事者向け進捗状況

1. 医療従事者向け接種者数の把握

→各市町村からとりまとめ、2月17日に国（厚生労働省）へ報告済み。

沖縄県全体：57,246名(前回報告：58,848名)

(内訳：北部5,082名、中部18,409名、浦添4,921名、南部11,286名、那覇13,611名、宮古1,676名、八重山2,261名) **八重山で減。**

※ 3月上旬から接種開始予定。

2. 基本型接種施設の決定

→超低温冷凍庫（ディープフリーザー）の設置する医療機関となる、基本型接種施設を決定。全23施設（内訳：北部2、中部7、南部4、浦添2、那覇5、宮古1、八重山2）

3. 連携型接種施設の選定

→基本型接種施設から払い出しを受ける連携型接種施設163施設を選定。

(内訳：北部11施設、中部50施設、浦添14施設、南部37施設、那覇36施設、宮古8施設、八重山7施設)

4. 新型コロナワクチン（第1弾）の国からの発送が決定

→厚生労働省から、2月19日付け事務連絡において、沖縄県の出荷箱数が下記のとおり示された。全国1,000箱のうち、沖縄県には14箱が割り当てられた。

(配分の考え方)

都道府県から報告された接種予定者数の情報や医療従事者等に関する統計情報を基に、国が保管しているワクチンを段階的に各都道府県に配分する。

(第1弾・1回目分) 14箱 (2,730バイアル、13,650人分)

国から3月1日の週発送 7箱 (1,365バイアル、6,825人分)

国から3月8日の週発送 7箱 (1,365バイアル、6,825人分)

(第1弾・2回目分) 14箱 (2,730バイアル、13,650人分)

国から3月22日の週発送 7箱 (1,365バイアル、6,825人分)

国から3月29日の週発送 7箱 (1,365バイアル、6,825人分)

(沖縄県の方針)

新型コロナ入院患者を診ている重点医療機関を中心に病床数を考慮し配布。1週目の配布先としては、重症者を管理する病院を中心に、地域性も鑑み決定。

(3月1日の週)

- ①県立北部病院－北部地区医師会 ②県立中部病院 ③琉球大学
④浦添総合病院－牧港中央病院 ⑤南部医療センター－公立久米島病院
⑥県立宮古病院－宮古島徳洲会病院 ⑦県立八重山病院－石垣島徳洲会病院

(3月8日の週)

- ①中頭病院 ②中部徳洲会病院－県立精和病院
③ハートライフ病院－国立沖縄病院
④友愛医療センター－与那原中央病院 ⑤南部徳洲会病院－大浜第一病院
⑥那覇市立病院 ⑦沖縄赤十字病院－沖縄協同病院

Ⅱ. 住民向け進捗状況

1. 各市町村の住民接種体制の構築

→個別接種か集団接種か等含め、各市町村は、地区医師会と連携し検討中。
県では、今後、連携会議等で進捗状況を確認し、必要に応じ、支援を行っていく。

医療従事者の確保が課題となる。琉大病院・県立病院等に協力を依頼中。

2. 高齢者施設の入所者等への接種者数の把握

→住民向け接種でも優先順位上位となる高齢者、なかでも高齢者施設に入所する者及び施設従事者数を高齢者福祉介護課の協力を得て把握中。

3. アナフィラキシー（副反応）発生時の教材の作成

→接種時に起こる可能性のあるアナフィラキシーへの対応方法等について、教材を作成予定であり、琉球大学病院等と調整中。

4. 住民向けディープフリーザーの配置の決定

→4月からの接種に向け3月中に納入予定のディープフリーザー 105 台の配置が決定

(一部市町村は設置場所について調整中)。

医療従事者向けディープフリーザーと合わせて沖縄県内に 128 台が配置予定。

Ⅲ. 課題

1. 医療従事者の確保

医療従事者向け接種：概ね調整は済んでいる。

一般住民向け接種：地域のクリニックの参画が必要なことから、さらなる調整が必要。

PCR検査強化事業（介護従事者対象）検査実施状況

R3.2.26時点

市町村	対象		2/22-2/25		累計		
	事業所数	対象者数	受検者数	陽性者数	受検者数	陽性者数	陽性率
計	866	24,531	8,049	2	18,111	3	0.02%
那覇市	167	4,630	1,359		2,961		
宜野湾市	46	1,178			776		
石垣市	28	875	324		324		
浦添市	56	1,506	484	1	1,158	1	0.09%
名護市	47	1,141	278		1,285		
糸満市	29	785			693		
沖縄市	100	2,795	1,477	1	2,177	1	0.05%
豊見城市	38	1,312	558		1,126		
うるま市	69	1,708	728		1,387		
宮古島市	41	1,109					
南城市	30	1,064	1,014		1,014		
北部保健所管内	40	1,112	42		408		
中部保健所管内	96	2,799	219		2,397	1	0.04%
南部保健所管内	73	2,420	1,501		2,340		
宮古保健所管内							
八重山保健所管内	6	97	65		65		

NAPP・TACO・RICCAの状況

1 NAPPの実績数

令和3年2月22日(月)～令和3年2月25日(金)

	今回 (2/22～25)		累計(2/3～25)
NAPP検査者	327	人	1,830
沖縄県民	209	人	1,219
沖縄県民以外	118	人	611
陽性疑い者	0	人	1

2 TACO(那覇空港)の週間実績数

令和3年2月15日(月)～令和3年2月21日(日)

サーモグラフィー通過者	80,339	人	出発 35,026人 到着 45,313人 ・先週: 64,150人 (+16,189人)
発熱者数	0	人	
問診実施件数	0	件	
検査実施数	0	件	
電話対応件数	8	件	
うち健康相談・問診実施数	2	件	

3 RICCAの状況

	2/26時点		前回比(2/22)
登録者数	68,418	人	+1,830
登録事業者数(QRコード発行件数)	6,556	件	+172

令和 3 年 2 月 27 日
保健医療部
文化観光スポーツ部
土木建築部

那覇空港 PCR 検査プロジェクト (NAPP) の拡充について

県では、国や各自治体独自の緊急事態宣言の発令等新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、水際対策の一環として、2月3日から那覇空港において、緊急事態宣言の対象地域からの渡航者を対象に PCR 検査を実施している。

県の緊急事態宣言解除後については、県外及び離島との往来が活発になることが見込まれることにより、益々、空港における水際対策を強化する必要があることから、NAPP の取組について下記のとおり拡充する。

記

1 実施概要（変更部分は削除線及び赤下線文字で表示）

(1) 検査対象：希望者

(2) 実施期間：令和 3 年 2 月 3 日～令和 3 年 3 月末日途

(3) 対象渡航者：~~緊急事態宣言の対象地域からの渡航者~~

全ての地域からの渡航者及び那覇空港から県内離島空港へ出発する渡航者で、やむを得ない事情により、出発前の PCR 検査等により、陽性・陰性判定を受けていない者

※離島空港：新石垣空港・宮古空港・下地島空港・久米島空港・与那国空港・南大東空港・北大東空港

(4) 実施人数：~~概ね 100 名/日程度~~

200 名/日程度

(5) 実施場所等

①唾液検体採取：那覇空港内ミーティングルーム室 (A・B)

②検査機関：沖縄民間 PCR 検査機構 (株) (OPPL) (保)

(6) 申込方法：ネットによる申込受付

(7) 自己負担：7 千円 (県内在住 5 千円) ※現金払いのみ

(8) その他：唾液を検体とした PCR 検査、那覇空港では、検体の採取まで、1 日 2 回検査機関が回収する。

結果は、原則午前中採取分は当日中、午後分は翌日の午後にメールにより通知する。

2 拡充開始日：令和 3 年 3 月 1 日 (月)

議題1 緊急事態宣言について

県民一丸となった感染拡大防止対策により、新規感染者数や療養者数の減少等、収束に向けた改善傾向が確認できることから、本日、警戒レベルを第3段階に引き下げ、沖縄県緊急事態宣言は2月28日をもって終了する。これに伴い、営業時間短縮要請も同日をもって終了する。

しかしながら、警戒レベルは第3段階の「感染流行期」にあり、今後、4月にかけて歓送迎会や卒業式、就職や進学のための移動等、感染拡大が懸念されるイベントが相次ぐ。昨年3月には、3連休を中心とした人の動きから感染が拡大し、いわゆる第1波を経験したところである。

感染拡大防止対策に油断すると、再び感染拡大に繋がることから、引き続き警戒が必要である。また、3月からはワクチン接種がスタートするが、円滑な実施のためには、しっかりと感染を抑え込み、接種に関わる医療従事者を確保する必要がある。

そのため、警戒レベルを第2段階まで引き下げることが目標に「新型インフルエンザ等対策特別措置法」及び「沖縄県新型コロナウイルス感染症等対策に関する条例」に基づき、3月1日以降の対処方針を別途決定する。

緊急事態宣言について

1. 県判断指標の状況

No.	県判断指標の項目	1月19日時点		2月26日時点	
		数値	警戒レベル	数値	警戒レベル
①	療養者数	747人	第4段階	272人	第3段階
②	確保済：病床占有率	88.5%	第4段階	54.0%	第3段階
③	確保済：重症者用病床占有率	41.2%	第3段階	6.3%	第1段階
④	直近1週間の新規感染者数 (1週間合計)	609人	第4段階	97人	第3段階
⑤	感染経路不明な症例の割合 (1週間平均)	50.5%	第3段階	25.8%	第1段階
⑥	新規PCR検査の陽性率 (1週間平均)	8.0%	第4段階	1.8%	第2段階
⑦	入院1週間以内重症化率	1.1%	第1段階	0.4%	第1段階

2. 国判断指標等の状況

No.	国判断指標の項目	1月19日時点		2月26日時点	
		数値	ステージ	数値	ステージ
①	療養者数 (10万人当たり)	51.27人	ステージⅣ相当	18.67人	ステージⅢ相当
②	最大確保病床占有率	70.8%	ステージⅣ相当	41.2%	ステージⅢ相当
③	最大確保重症者用病床占有率	51.0%	ステージⅣ相当	45.1%	ステージⅢ相当
④	直近1週間の新規感染者数 (10万人当たり)	41.80人	ステージⅣ相当	6.66人	ステージⅠ・Ⅱ 相当
⑤	感染経路不明な症例の割合 (1週間平均)	50.5%	ステージⅢ・Ⅳ 相当	25.8%	ステージⅠ・Ⅱ 相当
⑥	新規PCR検査の陽性率 (1週間平均)	8.0%	ステージⅠ・Ⅱ 相当	1.8%	ステージⅠ・Ⅱ 相当
⑦	直近1週間と先週との比較	177人増	ステージⅢ・Ⅳ 相当	5人減	ステージⅠ・Ⅱ 相当

3. 判断指標以外の目安

No.	項目	目安の数値	1月19日時点	2月26日時点
①	重症・中等症数	75人～100人	120人	66人
②	入院患者数	150人～200人	301人	175人
③	新規感染者数 (1週間合計)	210人～280人	609人	97人

4. 判断指標以外の目安の状況

(1) 重症・中等症数

中等症以上の患者数は、1/27の208名をピークに、2/23に56名まで減少後、昨日は66名まで増えており、目安以下ではあるが警戒が必要である。

(2) 入院患者数

入院患者数は、2/3の371名から昨日は175名と大幅に減少し、目安の範囲内に収まっている。

(3) 新規感染者数

1週間合計の新規感染者数は、1/22の679名をピークに昨日は97名と大幅に減少し目安以下となっている。ただし、97名中52名が30代以下であり、行動の活発な若者から高齢者への感染を警戒する必要がある

5. 病床占有率の状況

- コロナ対応の病床数は324床で、病床占有率は54.0%となっており改善傾向にある。
- その一方で、非コロナの一般病床利用率が93.7%であり、また、中部地域も100%以下となってきたが引き続き高水準であり、警戒が必要である。

6. 60歳以上の感染状況

- 新規感染者に占める60歳以上の割合は、先々週(2/6-2/12)の40.1%をピークに、先週：29.1%、今週：23.7%と減少傾向にある。
- また、2月の死亡退院数は25名と8月の26名に次いで多い状況となっている。なお、これまでの死亡退院118名の内、60歳以上の割合が89.0%(105名)となっている。

7. 医療機関及び福祉施設での感染防止状況

- 経過観察を実施する施設数及び専門家は件数は、1月と比較すると減少しているものの、感染が確認された施設が先週より増加し、13施設(先週10施設)、専門家派遣6施設(先週4施設)となっている。

8. クラスターの発生状況(初発例発生日時点)

- 県内のクラスターは、これまでに128件1,614名が確認されているが、2月は8件90名と大幅に減少している。ただし、2月に入ってもキャバクラや飲食店等で3件26名が確認され、また、昨日、医療機関で12名の感染が確認されており、引き続き警戒が必要である。

9. 外出自粛要請の効果

- 位置情報ビッグデータ分析ツール「KDDI Location Analyzer」により県内15カ所について、12月第1週21時時点と、繁華街エリアは金土、商業エリアは土日を分析した。

繁華街エリアに関しては、22時までの営業時間短縮の要請期間中は、▲5.8%(12/17・18)、▲14.5%(12/25~1/9)、▲21.5%(1/16・17)から、宣言発出後(20時まで)の平均は▲38.6%となっており、地域によって差はあるが、全体として外出自粛抑制の効果が表れている。

商業エリアに関しては、宣言発出前まで外出自粛要請を行っていなかったため、年末年始にかけて増加傾向にあったが、1月16日より▲18.5%に減少し始め、宣言の発出後の平均は▲38.8%となっており、商業エリアでも要請効果が表れている。

10. 飲食関連の感染状況(時短要請の効果)

- 飲食関連の感染状況は、1月第1週(1/3-1/9)に111名が確認されて以降、88名、89名と高水準を記録していたが、1月24日の週(1/24-1/30)は53名、それ以降、22名、12名、21名、17名と大幅に減少しており、時短要請の効果が表れているものと考えられる。

11. 移入例の状況

- 移入例の状況は、1月第2週(1/5-1/11)に64名が確認されて以降、58名、25名、10名、4名、1名と大幅な減少傾向にあったが、2月16日の週(2/16-2/22)に4名と増加に転じており、県外との往来自粛要請の効果が持続するか注視する必要がある。

12. 変異株の感染状況

- 国内の変異株の検出状況は1月18日時点で9名検出されていたが、その後も確認が続き、2月26日時点で空港検疫で52名、17都府県で149名の合計201名が確認されており、県内への流入を警戒する必要がある。

13. 国の対応状況

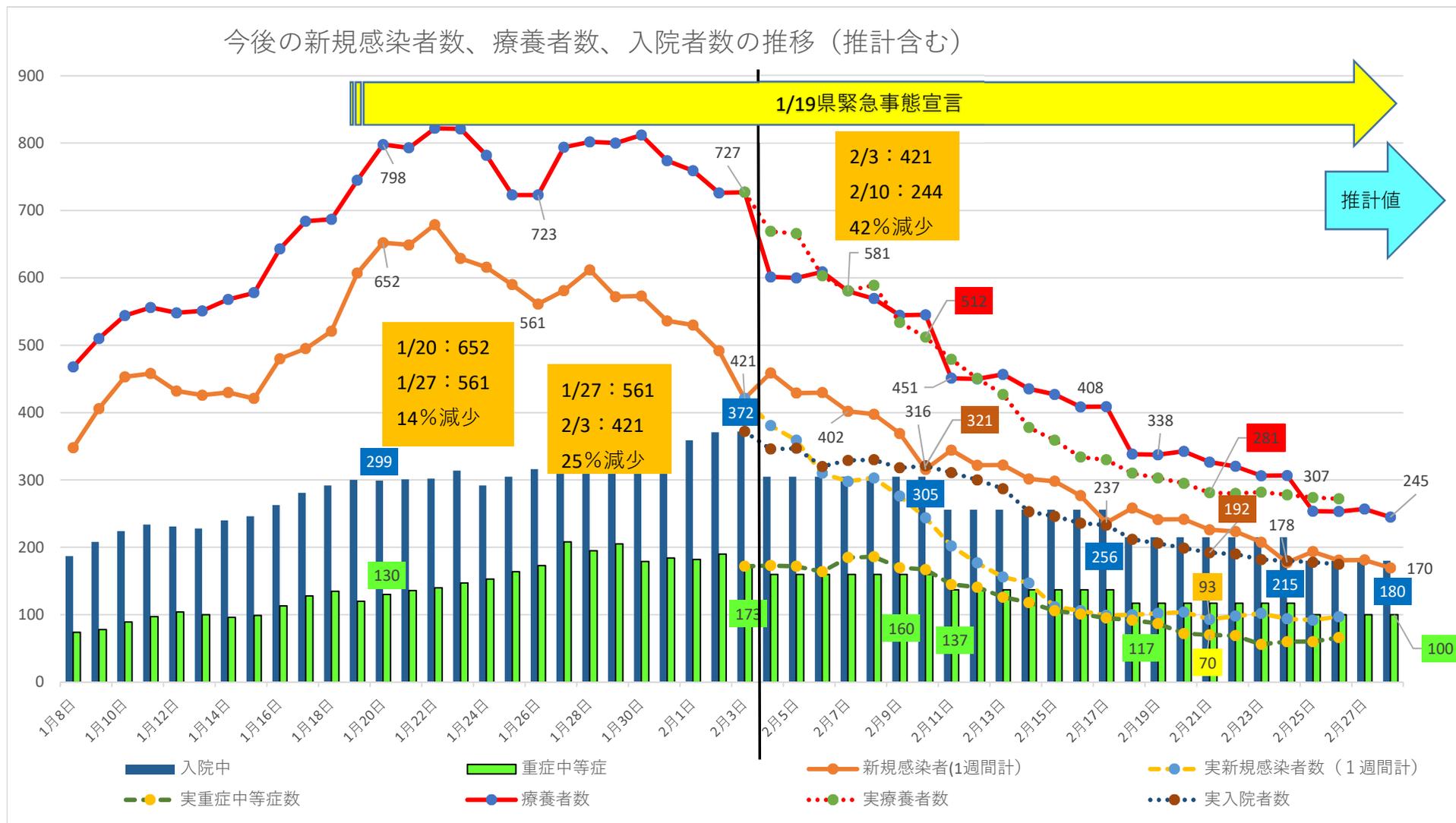
- 国は緊急事態宣言を発令している10都府県のうち、6府県(愛知県、岐阜県、大阪府、兵庫県、京都府、福岡県)を2月28日で前倒しで解除する方針であるが、2月26日付けで、基本的対処方針に基づく催物の開催制限等に係る留意事項(事務連絡)を发出し、3月以降の取扱を示している。
- 主な内容としては、催物の開催制限の目安や外出・旅行についての考え方、及び年度末等に向けて行われる行事等についてとなっている。
- 歓送迎会や飲食につながる謝恩会等については自粛を働きかけるよう、全都道府県に対して求めている。

14. まとめ

- 県民一丸となった感染拡大防止対策により、新規感染者数や療養者数の減少等、収束に向けた改善傾向が確認できることから、本日、警戒レベルを第3段階に引き下げ、沖縄県緊急事態宣言は2月28日をもって終了する。これに伴い、営業時間短縮要請も同日をもって終了する。
- しかしながら、警戒レベルは第3段階の「感染流行期」にあり、今後、4月にかけて歓送迎会や卒業式、就職や進学のための移動等、感染拡大が懸念されるイベントが相次ぐ。昨年3月には、3連休を中心とした人の動きから感染が拡大し、いわゆる第1波を経験したところである。
- 感染拡大防止対策に油断すると、再び感染拡大に繋がることから、引き続き警戒が必要である。また、3月からはワクチン接種がスタートするが、円滑な実施のためには、しっかりと感染を抑え込み、接種に関わる医療従事者を確保する必要がある。
- そのため、警戒レベルを第2段階まで引き下げることが目標に「新型インフルエンザ等対策特別措置法」及び「沖縄県新型コロナウイルス感染症等対策に関する条例」に基づき、3月1日以降の対処方針を別途決定する。

【資料9-1】新規感染者数、療養者数及び入院者数の今後の推定について

- 「2/26時点」①新規感染者数97人（推定値181人）1/20と比較して36日間で85%減。推定より減少している。
 ②療養者数272人（推定値253人）1/20と比較して36日間で65%減。推定より減少ペースが鈍化している。
 ③入院者数175人（推定値180人）1/20と比較して36日間で41%減。推定通りの減少ペースを維持している。
 ④重症中等症66人（推定値117人）1/20と比較して36日間で49%減。推定より減少している。



推定感染源が飲食関係の市町村別陽性者数について
(11月29日～2月25日(速報値))

(確定日ベース)

	11/29- 12/5	12/6- 12/12	12/13- 12/19	12/20- 12/26	12/27- 1/2	1/3-1/9	1/10- 1/16	1/17- 1/23	1/24- 1/30	1/31- 2/6	2/7- 2/13	2/14- 2/20	2/21- 2/25 5日	計
那覇市	25	15	12	18	16	29	22	32	10	12	9	16	11	227
宜野湾市	5	2	3	3	1	5	3	3	1	0	0	0	0	26
石垣市	1	0	0	3	15	9	2	0	0	0	0	0	0	30
浦添市	9	8	2	4	3	13	9	2	5	4	0	1	1	61
名護市	9	7	16	7	9	6	5	1	2	1	1	0	0	64
糸満市	0	1	1	0	0	2	18	14	6	1	0	1	0	44
沖縄市	7	9	2	1	1	15	2	4	5	1	0	1	0	48
豊見城市	0	0	5	1	1	5	0	4	2	1	1	1	0	21
うるま市	3	5	0	1	0	1	4	5	3	1	0	0	1	24
宮古島市	1	1	1	5	1	4	3	11	16	0	0	0	0	43
南城市	1	2	0	0	0	8	6	3	0	0	1	0	0	21
北部保健所	2	3	4	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
中部保健所	2	0	2	4	2	4	4	3	1	1	0	0	1	24
南部保健所	5	0	2	1	1	6	10	7	2	0	0	1	2	37
他県	0	0	0	2	0	4	0	0	0	0	0	0	1	7
合計	70	53	50	60	50	111	88	89	53	22	12	21	17	696

割合	11/29- 12/5	12/6- 12/12	12/13- 12/19	12/20- 12/26	12/27- 1/2	1/3-1/9	1/10- 1/16	1/17- 1/23	1/24- 1/30	1/31- 2/6	2/7- 2/13	2/14- 2/20	2/21- 2/25 5日	計
那覇市	36%	28%	24%	30%	32%	26%	25%	36%	19%	55%	75%	76%	65%	33%
宜野湾市	7%	4%	6%	5%	2%	5%	3%	3%	2%	0%	0%	0%	0%	4%
石垣市	1%	0%	0%	18%	30%	8%	2%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%
浦添市	13%	15%	4%	7%	6%	12%	10%	2%	9%	18%	0%	5%	6%	9%
名護市	13%	13%	32%	12%	18%	5%	6%	1%	4%	5%	8%	0%	0%	9%
糸満市	0%	2%	2%	0%	0%	2%	20%	16%	11%	5%	0%	5%	0%	6%
沖縄市	10%	17%	4%	2%	2%	14%	2%	4%	9%	5%	0%	5%	0%	7%
豊見城市	0%	0%	10%	2%	2%	5%	0%	4%	4%	5%	8%	5%	0%	3%
うるま市	4%	9%	0%	2%	0%	1%	5%	6%	6%	5%	0%	0%	6%	3%
宮古島市	1%	2%	2%	8%	2%	4%	3%	12%	30%	0%	0%	0%	0%	6%
南城市	1%	4%	0%	0%	0%	7%	7%	3%	0%	0%	8%	0%	0%	3%
北部保健所	3%	6%	8%	17%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	3%
中部保健所	3%	0%	4%	7%	4%	4%	5%	3%	2%	5%	0%	0%	6%	3%
南部保健所	7%	0%	4%	2%	2%	5%	11%	8%	4%	0%	0%	5%	12%	5%
他県	0%	0%	0%	3%	0%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6%	1%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

※飲食関係の従業員も含めている。

※クラスター発生箇所等店舗箇所が分かる場合は該当市町村に計上

営業時間短縮要請による飲食関係の陽性者数比較について

1 12月17日（木）から営業時間短縮要請を行った市について

	11/22-12/16	1日当たり平均 (25日)	→	1/7-1/21	1日当たり平均 (15日)		→	1/22-2/4	1日当たり平均 (15日)		→	2/5-2/25	1日当たり平均 (21日)	
那覇市	86	3.44 人	→	67	4.47 人	30% 増	→	22	1.47 人	57% 減	→	41	1.95 人	43% 減
浦添市	35	1.4 人	→	17	1.13 人	19% 減	→	11	0.73 人	48% 減	→	3	0.14 人	90% 減
沖縄市	22	0.88 人	→	12	0.80 人	9% 減	→	6	0.40 人	55% 減	→	1	0.05 人	95% 減

- 那覇市は、年末は減少したが成人式に伴う宴会や親族集まりにより30%増加したものの、緊急事態宣言後、減少している。
- 浦添市は、年始に営業時間短縮要請に応じていない店舗でのクラスター等で下げ止まっていたが、緊急事態宣言後、減少している。
- 沖縄市は、年始に感染防止をしていないスナックでのクラスターにより下げ止まっていたが、緊急事態宣言後、減少している。

2 12月25日（金）から営業時間短縮要請を行った市について

	11/22-12/24	1日当たり平均 (33日)	→	1/7-1/21	1日当たり平均 (15日)		→	1/22-2/4	1日当たり平均 (15日)		→	2/5-2/25	1日当たり平均 (21日)	
名護市	38	1.15 人	→	9	0.60 人	48% 減	→	3	0.20 人	83% 減	→	1	0.05 人	96% 減
宜野湾市	14	0.42 人	→	4	0.27 人	37% 減	→	1	0.07 人	84% 減	→	0	0.00 人	100% 減

- 名護市は、スナックでの発生が減少し、その後、居酒屋からの発生も減少した。緊急事態宣言後、さらに減少している。
- 宜野湾市は、少しずつ減少し、緊急事態宣言後はゼロとなっている。（1/7-15に宜野湾市民が浦添市のスナックで感染した事例2有り）

3 1月12日（火）から営業時間短縮要請を行った市について

	12/25-1/11	1日当たり平均 (18日)	→	1/12-1/21	1日当たり平均 (10日)		→	1/22-2/4	1日当たり平均 (15日)		→	2/5-2/25	1日当たり平均 (21日)	
石垣市	23	1.28 人	→	5	0.50 人	61% 減	→	0	0.00 人	100% 減	→	0	0.00 人	100% 減
宮古島市	6	0.33 人	→	5	0.50 人	50% 増	→	24	1.60 人	380% 増	→	0	0.00 人	100% 減

- 石垣市は、年末にスナックでのクラスターが発生したが、1/8の県・市の呼びかけ以降飲食発生は減少し、緊急事態宣言後はゼロとなっている。
- 宮古島市は、親族での会食において発生が続いており効果がまだ出ていない。選挙関連（1/17）もあり、緊急事態宣言後も増加があったが止まっている。

4 沖縄県全体の飲食関係陽性者数について（1週間単位）

	11/1-11/7	11/8-11/14	11/15-11/21	11/22-11/28	11/29-12/5	12/6-12/12	12/13-12/19	12/20-12/26	12/27-1/2	1/3-1/9	1/10-1/16	1/17-1/23	1/24-1/30	1/31-2/6	2/7-2/13	2/14-2/20	2/21-2/25 5日
飲食関係	41	69	84	86	70	53	50	60	50	111	88	89	53	22	12	21	17
全体	160	216	269	282	286	238	169	220	242	437	486	610	543	316	151	97	79
飲食割合	26%	32%	31%	30%	24%	22%	30%	27%	21%	25%	18%	15%	10%	7%	8%	22%	22%

- 陽性者数については、営業時間短縮要請による一定の抑止はあったが年始以降の成人式後の宴会及び親族集まりにより再度増加している。
- 年始以降は、糸満市でスナック関連発生、南城市で親族集まり関連、うるま市で成人式関連が増加している。
- 緊急事態宣言により、県内全域で減少傾向が見られる。宮古島市の増加も直近は止まっている。那覇市内ではキャバクラ等でクラスターが発生。

市町村別飲食店の事業所数及び従業員数

No.	市町村名	飲食店(バー等を除く)		バー、キャバレー、ナイトクラブ		飲食店合計	
		事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数
1	那覇市	2,179	13,655	980	2,789	3,159	16,444
2	宜野湾市	350	2,383	204	501	554	2,884
3	石垣市	411	2,038	129	356	540	2,394
4	浦添市	404	2,562	222	553	626	3,115
5	名護市	364	2,308	219	498	583	2,806
6	糸満市	217	1,274	106	241	323	1,515
7	沖縄市	554	3,610	402	938	956	4,548
8	豊見城市	160	1,211	19	42	179	1,253
9	うるま市	352	2,191	216	510	568	2,701
10	宮古島市	336	1,509	122	425	458	1,934
11	南城市	110	510	21	53	131	563
12	国頭村	26	74	17	35	43	109
13	大宜味村	10	28	-	-	10	28
14	東村	7	48	-	-	7	48
15	今帰仁村	56	182	8	22	64	204
16	本部町	125	477	30	76	155	553
17	恩納村	71	669	2	7	73	676
18	宜野座村	15	44	2	5	17	49
19	金武町	47	190	51	126	98	316
20	伊江村	36	70	17	32	53	102
21	読谷村	115	633	45	150	160	783
22	嘉手納町	67	313	44	72	111	385
23	北谷町	243	2,750	20	74	263	2,824
24	北中城村	112	1,201	-	-	112	1,201
25	中城村	33	321	3	10	36	331
26	西原町	97	704	16	38	113	742
27	与那原町	71	481	56	142	127	623
28	南風原町	114	1,214	17	41	131	1,255
29	渡嘉敷村	9	23	-	-	9	23
30	座間味村	14	31	2	4	16	35
31	粟国村	4	10	-	-	4	10
32	渡名喜村	2	2	-	-	2	2
33	南大東村	8	22	6	21	14	43
34	北大東村	3	7	2	6	5	13
35	伊平屋村	6	15	3	5	9	20
36	伊是名村	6	18	2	4	8	22
37	久米島町	37	163	23	69	60	232
38	八重瀬町	49	264	9	18	58	282
39	多良間村	4	7	1	2	5	9
40	竹富町	49	169	3	7	52	176
41	与那国町	17	48	5	10	22	58
	合計	6,890	43,429	3,024	7,882	9,914	51,311

外出自粛要請の効果について (12月第1週との比較)

【繁華街エリア：12月第1週との比較：各金・土曜日21時時点】

No.	市町村名	地域名	要請開始日	22時までの時短要請			20時までの時短要請				緊急事態宣言下 平均
				12/18・19	12/25～1/9	1/15・16	1/22・23	1/29・30	2/5・6	2/12・13	
1	名護市	みどり街周辺	12月25日	▲ 7.3	▲ 37.3	▲ 28.6	▲ 56.2	▲ 52.1	▲ 55.8	▲ 54.2	▲ 54.5
2	沖縄市	中の町・ゲート通り周辺	12月17日	▲ 7.0	▲ 11.6	▲ 15.2	▲ 29.2	▲ 30.6	▲ 31.5	▲ 29.0	▲ 30.1
3	那覇市	松山周辺	12月17日	▲ 1.8	▲ 15.2	▲ 20.5	▲ 34.6	▲ 33.1	▲ 33.3	▲ 32.6	▲ 33.4
4	〃	久茂地周辺	〃	▲ 0.4	▲ 13.0	▲ 36.1	▲ 50.1	▲ 47.4	▲ 46.6	▲ 49.8	▲ 48.5
5	〃	てんぷす那覇周辺 (桜坂・平和通り等)	〃	▲ 2.5	▲ 12.9	▲ 22.8	▲ 41.2	▲ 34.0	▲ 33.4	▲ 38.0	▲ 36.7
6	〃	栄町周辺	〃	▲ 2.1	▲ 12.4	▲ 8.7	▲ 31.7	▲ 35.6	▲ 34.2	▲ 30.2	▲ 32.9
7	浦添市	屋富祖周辺	12月17日	0.9	▲ 7.1	▲ 6.8	▲ 24.5	▲ 22.2	▲ 15.1	▲ 15.5	▲ 19.3
8	宜野湾市	普天間周辺	12月25日	17.1	9.3	▲ 0.6	▲ 12.1	▲ 13.6	▲ 6.3	▲ 18.3	▲ 12.6
9	宮古島市	西里通り・下里通り等周辺	1月12日	1.2	▲ 19.3	▲ 26.4	▲ 46.1	▲ 51.1	▲ 47.4	▲ 45.8	▲ 47.6
10	石垣市	美崎町周辺	1月12日	▲ 5.6	▲ 25.3	▲ 49.6	▲ 76.4	▲ 70.7	▲ 67.5	▲ 67.5	▲ 70.5
				▲ 0.8	▲ 14.5	▲ 21.5	▲ 40.2	▲ 39.0	▲ 37.1	▲ 38.1	▲ 38.6

【商業エリア：12月第1週との比較：各土・日曜日21時時点】

No.	市町村名	地域名	12/19・20	12/26～1/10	1/16・17	不要不急の外出自粛				緊急事態宣言下 平均
						1/23・24	1/30・31	2/6・7	2/13・14	
		県内5カ所	21.2	15.0	▲ 18.5	▲ 44.3	▲ 36.6	▲ 39.8	▲ 34.4	▲ 38.8

※ KDDI(KDDI Location Analyzer)のサービスに基づく資料

資料9-6

市町村見回り活動調査(第5回目調査)

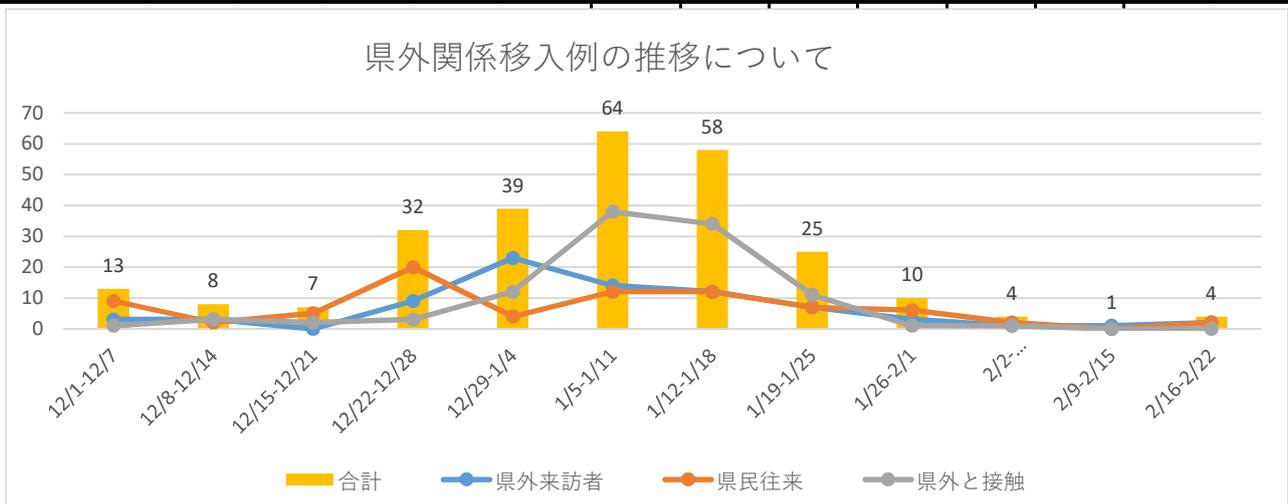
2月26日(金)時点

市町村名	2/12～2/18の見回り活動実績	2/19～2/25の見回り活動実績
1 那覇市	消防職員が毎日巡回実施。消防による巡回は夕方。時短要請への協力状況は未確認。	消防職員が毎日巡回実施。消防による巡回は夕方。時短要請への協力状況は未確認。
2 宜野湾市	2月12日普天間地区見回り。約9割協力 17日真栄原地区車両巡回。約9割協力	2月19日普天間地区見回り。約9割協力 24日真栄原地区車両巡回。10割協力
3 石垣市	活動実績無し。	活動実績無し。
4 浦添市	消防と分担して毎日車両巡回実施。9割以上の店舗が協力。	消防と分担して毎日車両巡回実施。9割以上の店舗が協力。
5 名護市	2月12日、16日、18日に見回り実施。約95～98%の店舗が協力	照会中
6 糸満市	2月12日、13日に車両巡回実施。約95%の店舗が協力している。 公園やビーチで遊んでいたりキャンプして滞留していたグループ等に帰宅を促す。	2月19日、20日に車両巡回実施。約95%の店舗が協力している。 公園やビーチで遊んでいたりキャンプして滞留していたグループ等に帰宅を促す。
7 沖縄市	2月12日、15日、18日、日中(13～15時)に広報車による巡回及び周知活動を実施。	2月19日、22日、25日、日中(13～15時)に広報車による巡回及び周知活動を実施。
8 豊見城市	2月12～13日、15日、17日見回り実施。ほぼ閉店。電気が付いている店舗もあるが、営業しているかは不明。	2月19日、20日、22日見回り実施。対象店舗の96%が協力。
9 うるま市	2月12日、16日車両巡回実施。ほとんどの店舗が時短要請に協力している。	2月19日車両巡回実施。ほとんどの店舗が時短要請に協力している。
10 宮古島市	照会中	2月22日、23日、24日、26日自転車及び車両巡回。時短要請に協力していない店舗4件確認。
11 南城市	2月5日～8日エリアを分けて見回り実施。9～10割の店舗が協力。	2月19日、25日エリアを分けて見回り実施。9～10割の店舗が協力。
12 国頭村	2月13日、17日見回り実施。協力率100%	2月19日、24日見回り実施。協力率100%
13 大宜味村	2月5日～8日エリアを分けて見回り実施。9～10割の店舗が協力。	実績無し。
14 東村	2月12日、15日に戸別訪問実施。全店舗協力	2月22日、24日に戸別訪問実施。全店舗協力
15 今帰仁村	2月12日、15日見回り実施 協力率 100%	2月12日、15日見回り実施 ほとんどの店舗が協力
16 本部町	2月17日見回り実施。ほぼ全店舗協力	2月25日見回り実施。ほぼ全店舗協力
17 恩納村	2月12日、16日に車両巡回実施。ほとんどの店舗が休業または時短営業。	2月19日に車両巡回実施。ほとんどの店舗が休業または時短営業。
18 宜野座村	2月17日、18日車両巡回実施。全ての対象店舗が協力。	2月24日、25日車両巡回実施。全ての対象店舗が協力。
19 金武町	2月12日、15日、16日、18日車両巡回実施。20時以降営業店舗無し。	2月21日、23日、25日車両巡回実施。20時以降営業店舗無し。
20 伊江村	車両及び徒歩にて毎日見回り実施。1店舗以外協力	車両及び徒歩にて毎日見回り実施。1店舗以外協力

21	読谷村	2月12日車両にて目視巡回実施 期間中の時短実施率約98.5%	2月19日、24日車両にて目視巡回実施 期間中の時短実施率約98.5~98.8%
22	嘉手納町	2月13日、15日、18日見回り実施。全ての対象店舗が20時には閉店	2月20日、23日、25日見回り実施。全ての対象店舗が20時には閉店
23	北谷町	2月12日、13日、16日に商工会と連携して見回り実施。ほとんどの店舗が協力。美浜エリア等で1~3店舗が日によって20時以降営業。	2月19日、20日、22日に商工会と連携して見回り実施。多くのお店舗が協力。美浜エリア等で1~10店舗が日によって20時以降営業。
24	北中城村	イオンモールライカム内はライカム担当者が毎日の見回り実施。全61店舗協力。ライカム以外のエリアは、2月13日村職員が見回り実施。全対象店舗20時までに閉店。	イオンモールライカム内はライカム担当者が毎日の見回り実施。全61店舗協力。ライカム以外のエリアは、2月23日村職員が見回り実施。全対象店舗20時までに閉店。
25	中城村	2月17日に見回り実施。2~3店舗の遊興施設が20時以降営業継続していた。	2月25日に見回り実施。2~3店舗の遊興施設が20時以降営業継続していた。
26	西原町	2月12日~15日、17日車両巡回。町内全域においてほとんどの店舗が時短要請に協力しているが、一部店舗(スナック等)については協力に応じてなかった。	2月19日、22日、24日車両巡回。町内全域においてほとんどの店舗が時短要請に協力しているが、一部店舗(スナック等)については協力に応じてなかった。
27	与那原町	2月12日、17日に繁華街等を見回り実施。一部店舗(ガールズバー、キャバクラ)以外は時短要請に協力。	照会中
28	南風原町	2月12~13日、15日、17日見回り実施。ほぼ閉店。電気が付いている店舗もあるが、営業しているかは不明。	2月19~20日、22日、24日見回り実施。ほぼ閉店。電気が付いている店舗もあるが、営業しているかは不明。
29	渡嘉敷村	2月12日、15日、17日対象店舗を戸別訪問。協力率100%	2月19日、22日、24日対象店舗を戸別訪問。協力率100%
30	座間味村	2月17日赤島・慶留間島を、18日慶留間島を、徒歩にて巡回。全店舗時短要請に応じているまたは休業していると確認。	2月23日以外、毎日座間味島内の見回りを実施。協力率100%
31	粟国村	毎日対象店舗を戸別訪問。協力率100%	毎日対象店舗を戸別訪問。協力率100%
32	渡名喜村	毎日見回り実施。協力率100%	2月19日~24日見回り実施。協力率100%
33	南大東村	毎日村役場職員による全店舗見回り確認 全店舗の夜間閉店を確認	毎日村役場職員による全店舗見回り確認 全店舗の夜間閉店を確認
34	北大東村	毎日全店舗を見回り実施。協力率100%	毎日全店舗を見回り実施。協力率100%
35	伊平屋村	2月12日、15~18日見回り実施。協力率100%	土日を除き、毎日見回り実施。協力率100%
36	伊是名村	消防団員と連携し、日曜日を除き毎日戸別訪問、店内確認。協力率100%	消防団員と連携し、日曜日を除き毎日戸別訪問、店内確認。協力率100%
37	久米島町	車両及び徒歩にて毎日見回り実施。全ての対象店舗が協力	車両及び徒歩にて毎日見回り実施。全ての対象店舗が協力
38	八重瀬町	毎日見回り実施。2店舗のみ20時以降も営業。	毎日見回り実施。1~2店舗のみ20時以降も営業。
39	多良間村	毎日見回り実施。協力率100%	毎日見回り実施。協力率100%
40	竹富町	各離島地区の区長に依頼し毎日見回り実施。要請に協力しない対象店舗無し。	照会中
41	与那国町	2月12日~13日見回り実施。協力率100%	照会中

移入例の陽性者数の速報値について

	12/1-12/7	12/8-12/14	12/15-12/21	12/22-12/28	12/29-1/4	1/5-1/11	1/12-1/18	1/19-1/25	1/26-2/1	2/2-2/8	2/9-2/15	2/16-2/22	総合計
県外来訪者	3	3	0	9	23	14	12	7	3	1	1	2	52
県民往来	9	2	5	20	4	12	12	7	6	2	0	2	52
県外と接触	1	3	2	3	12	38	34	11	1	1	0	0	59
合計	13	8	7	32	39	64	58	25	10	4	1	4	265
全体に占める割合	5%	3%	4%	13%	14%	15%	10%	5%	2%	1%	1%	4%	7%
全体の発患者数	260	238	167	250	281	427	594	555	509	282	106	108	3,777
内1都3県	8	1	3	19	34	39	20	6	1	2	1	2	136
移入例に占める割合	62%	13%	43%	59%	87%	61%	34%	24%	10%	50%	100%	50%	51%



※9月から11月までの全体の3% (N=2187) と比較すると明らかに増加している。

※12月上旬は大阪府や福岡県、中旬は愛知県もあったが年末は殆ど首都圏関連である。

※年始からは首都圏等への帰省原因及び帰省者との交流による移入例が増加している。

※1/26以降は、仕事関係が7件/16件中を占め。また県民との交流も減少している。

【参考：首都圏等の10万人当たりの新規陽性者数】

	12/1-12/7	12/8-12/14	12/15-12/21	12/22-12/28	12/29-1/4	1/5-1/11	1/12-1/18	1/19-1/25	1/26-2/1	2/2-2/8	2/9-2/15	2/16-2/22
東京都	21.91	25.22	30.81	37.34	46.01	90.75	75.17	56.03	40.95	27.82	18.97	16.48
神奈川県	12.45	15.95	20.27	30.49	33.01	55.87	66.27	45.94	28.26	15.40	10.13	9.18
埼玉県	13.46	15.45	17.05	22.25	23.64	40.80	40.03	33.86	23.90	20.24	13.99	12.27
千葉県	8.15	11.98	14.38	19.44	23.64	42.67	49.69	45.44	31.38	22.03	13.20	15.22
愛知県	17.58	18.32	18.60	20.78	19.30	31.50	23.96	19.98	15.60	8.44	6.75	4.70
大阪府	27.92	26.98	23.85	21.09	22.46	43.93	40.75	36.30	24.60	14.69	9.31	7.11
沖縄県	17.91	15.92	11.67	15.92	18.33	31.44	35.90	40.50	36.38	20.77	7.75	6.72
全国平均	12.21	14.11	14.82	17.99	19.56	35.75	33.16	26.18	18.46	11.93	8.05	6.82

緊急事態宣言から再発警戒段階への移行について

～警戒レベルの第2段階への引き下げに向けて～

令和3年2月27日 沖縄県対処方針
沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部決定

県民一丸となった感染拡大防止対策により、新規感染者数や療養者数の減少等、収束に向けた改善傾向が確認できることから、本日、警戒レベルを第3段階に引き下げ、沖縄県緊急事態宣言は2月28日をもって終了します。これに伴い、営業時間短縮要請も同日をもって終了します。

しかしながら、警戒レベルは第3段階の「感染流行期」にあり、今後、4月にかけて歓送迎会や卒業式、就職や進学のための移動等、感染拡大が懸念されるイベントが相次ぎます。昨年3月には、3連休を中心とした人の動きから感染が拡大し、いわゆる第1波を経験しました。

感染拡大防止対策に油断すると、再び感染拡大に繋がることから、引き続き警戒が必要となります。また、3月からはワクチン接種がスタートしますが、円滑な実施のためには、しっかりと感染を抑え込み、接種に関わる医療従事者を確保する必要があります。

そのため、警戒レベルを第2段階まで引き下げることが目標に「新型インフルエンザ等対策特別措置法」及び「沖縄県新型コロナウイルス感染症等対策に関する条例」に基づき、3月1日以降の対処方針を下記のとおりとしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

1. 県民・事業者・来訪者の皆様へ

(1) 会食による感染拡大に対する注意【県民・来訪者の皆さまへ】

会食を行う場合は、2時間以内・4人以下とし、なるべく同居家族や親しい方など普段一緒にいる方をお願いします。

その際は、シーサーステッカー等を掲示した店舗を利用し、対面では座らない等の感染予防対策に留意し、なるべく混雑していないお店の利用をお願いします。

飲食中はなるべく会話を避けていただき、飲食時以外はマスクの着用をお願いします。

カラオケは、換気の徹底やアクリル板の設置など、特に感染防止対策の徹底されたお店を利用し、マスクの着用を忘れずをお願いします。

体調不良の際には、会食に参加しないこと・させないこと！

※「会食」とは飲食を主目的とするものであり、会議、講演会、説明会、コンサート、芸能、披露宴等の催事を目的とするものについては、『新型コロナウイルス感染症に係る沖縄県イベント等実施ガイドライン』により主催者が判断する。

(2) 「新しい生活様式」及び「新しい旅のエチケット」の実践【県民・来訪者の皆さまへ】

引き続き県民・来訪者の皆様におかれましては、マスクの着用、こまめな手洗い・手指消毒、3密(密閉・密集・密接)の回避等の「新しい生活様式」及び「新しい旅のエチケット」を徹底した上で行動してください。高齢者と会う場合には、特にご注意ください。

外出は、空いた時間と場所を選び、特に平日・休日ともに混雑した場所での食事等は控えてください。

卒業旅行をはじめとする大人数の旅行は、なるべく控えるようにしてください。なお、修学旅行については、「沖縄修学旅行 防疫観光ガイドライン」に基づく行動をお願いします。

毎日体温測定するなど健康管理を行い、体調不良時には仕事や学校を休み、外出を控えるとともに、かかりつけ医やコールセンター(098-866-2129)にご相談ください。

(3) 職場での対策【事業者の皆さまへ】

従業員の体調管理を徹底し、体調の悪い方は、出勤しない・させないようお願いします。

従業員のマスク着用や、感染リスクが高まる「5つの場面」を避ける、在宅勤務や時差通勤の拡大など、通勤・在勤時の密を防ぐ取組の徹底をお願いします。特に職場での「居場所の切り替わり」(休憩室、更衣室、喫煙室等)にご注意をお願いします。

(4) 各店舗や施設等における対策【事業者の皆さまへ】

「感染拡大予防ガイドライン」を遵守し、密にならない対応、発熱者等の入場制限、手指の消毒設備の配置、常時室内換気を行うこと、及び店内のBGMの音量はできる限り最小限とする等を徹底した上で、営業活動をお願いします。

接触確認アプリ「COCOA」及び県が推奨するLINE アプリによる濃厚接触者通知システム「RICCA」並びに感染防止対策徹底宣言「シーサーステッカー」についても、積極的な活用をお願いします。

(5) 県境をまたぐ往来について

【県民の皆さまへ】

県外への往来を予定されている県民の皆様は、事前の十分な健康観察と感染防止対策の徹底をお願いします。ただし、国の緊急事態宣言が発令されている地域(1都3県(東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県))との不要不急の往来は、引き続き自粛をお願いします。

希望者は誰でも安価でPCR検査を受けられる体制を整備していますので、出発前の受検を推奨します。陽性となった場合や、体調不良の場合は、県外への出発を中止または延期してくださいようお願いします。

また、日帰りであっても沖縄に戻って来て2週間は、自己の健康観察期間として自宅でのマスク着用など体調管理を行ってください。なお、不安のある方は、PCR検査を検討してください。

【来訪者の皆さまへ】

国の緊急事態宣言が発令されている地域(1都3県)には、新型インフルエンザ等特別対策措置法第45条第1項に基づき、不要不急の外出自粛や移動の自粛要請が発出されていますので、当該地域から本県への不要不急の来県は、引き続き自粛をお願いします。

宣言が解除された地域又は発令されていない地域からの来県時には、事前の十分な健康観察と感染防止対策の徹底をお願いします。体調不良の際には来県の中止または延期をお願いします。

事前に出発地においてPCR検査若しくは抗原検査を受検し、陽性の場合は出発を中止または延期してください。本県入域前にPCR検査が受けられなかった場合に備え、那覇空港においても希望する方はPCR検査が受けられる体制「NAPP(Naha Airport PCRtest Project)」を整備しています。

(6) 離島への往来及び離島間の往来について【県民・来訪者の皆さまへ】

来島自粛を求めている離島との往来は自粛をお願いします。

また、その他の離島についても、離島の医療体制は脆弱であることから、本島と離島間、離島と離島間の移動については、事前の十分な健康観察と感染防止対策の徹底をお願いします。体調不良の際には移動の中止または延期をお願いします。

離島へ行く方は、お近くのPCR検査センターや「NAPP」において出発前の受検を推奨します。

(7) 各種競技団体等のキャンプ・合宿の受入について【受入等関係者の皆さまへ】

今後予定される東京 2020 大会に向け事前キャンプやホストタウン交流のため来沖する国外競技団体や、その他国内の各種スポーツ競技団体等のキャンプ・合宿の受入にあたっては、本県入域前 72 時間以内にPCR検査若しくは抗原検査による陰性判定を受けることを前提とするようお願いします。

(8) イベントの開催について【県民・来訪者の皆さまへ】

イベントの開催規模等は、引き続き次のとおりとします。

開催規模: 5,000 人以下

収 容 率: 屋内 50%以下

屋外 人と人との距離を十分に確保(できるだけ2m)

また、「沖縄県イベント等実施ガイドライン」等の遵守をお願いします。なお、ガイドライン等に基づく感染防止対策を十分に講じることができない場合は、開催中止、又は延期等を慎重に検討してください。

(9) 季節的なイベント等について【県民・来訪者の皆さまへ】

季節的なイベントについては、次のとおりご注意ください。なお、体調不良者は参加しない、させないようにしてください。

① 卒業式・入学式等について

式典主催者は、参加者のマスク着用、手指消毒、換気等の感染防止対策を徹底し、規模縮小などを検討した上で、実施してください。

症状のある方には、オンラインで参加できるよう対応の検討をお願いします。

② 歓送迎会等について

国の基本的対処方針の留意事項の要請により、歓送迎会、新歓コンパ、飲食につながる謝恩会等は、自粛をお願いします。

(10) 学校での対応について【学校設置者】

引き続き、部活動、課外活動、学生寮における感染防止対策の徹底をお願いします。

大学等での懇親会などについては、学生等への注意喚起をお願いします。

2. 「沖縄コロナ注意報・警報」の発信について

感染拡大の兆候が確認された際や、感染拡大リスクの高い行事の予定がある場合等には、「沖縄県新型コロナ注意報」や「沖縄コロナ警報」を迅速に発信し、特に必要な対策に絞って、ピンポイントかつタイムリーな注意喚起を行うことで、社会的経済活動への影響を最小限にしつつ、より効果の高い感染拡大防止対策の周知に繋がります。